



クアライン(広島呉道路)4車線化が新規事業として決まりました！

クアライン(広島呉道路)暫定2車線区間(坂北IC~呉IC)の4車線化について、財政投融資を活用した高速道路の4車線化等を行う箇所として、本日、国土交通大臣から高速道路会社へ事業許可が行われた旨、国土交通省から発表されました。

これにより平成31年度からの新規事業着手が正式に決定しました。

なお、通行料金について、利用者の利便性に配慮した料金体系となるよう呉市から国へ働きかけていたところ、広島都市高速との連続利用割引を2020年度中に導入(ETC車)することも、併せて発表されました。

詳細は、国土交通省のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/common/001283082.pdf>

【呉市復興計画検討委員、広島大学防災減災センター長 土田孝教授のコメント】

国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の一環として、クアライン(広島呉道路)の4車線化が正式に決定されたことはたいへん喜ばしいことと思います。昨年の豪雨災害で、呉市は主要な道路、鉄道が同時に被災・途絶してたいへんな苦境に陥りました。

激甚化する豪雨・地震災害に対する交通ネットワークの強化は全国共通の課題ですが、斜面都市という地理的条件に立地する呉市にとっては特に重要であるといえます。4車線の高規格道路が豪雨や地震に強く、被災した場合も早期に復旧しやすいことは数多くの災害事例によって確認されているため、クアラインの4車線化は呉市の安心・安全に大きく貢献すると考えます。クアラインが4車線化されることで呉市の交通は一新すると思います。

大いに期待しています。

【新原呉市長のコメント】

クアライン(広島呉道路)暫定2車線区間(坂北IC~呉IC)の4車線化の実施が、本日、正式に決定し、平成31年度から事業が実施される運びとなりました。

決定まで御尽力・御支援いただいた皆様に、心から感謝申し上げます。

昨年の豪雨災害の際などに、4車線の高規格道路では、被災した場合も早期復旧できた例が多く見られるように、4車線化による防災・減災の効果は大変大きく、クアライン4車線化が完成すれば、呉市の交通環境は画期的に強靱化されることとなります。

呉市が以前にも増して安心、安全で強靱な交通ネットワークを有する魅力的な都市として復興するために、クアライン4車線化は不可欠なものです。事業関係者の皆様にはできる限り早期の完成を、また、市民の皆様にも、今後の事業推進に向けて御理解と御協力をお願いします。